

(別紙)

令和8年度 AI を活用した働く世代の心の健康相談業務に係るプロポーザル
企画提案書等作成要領

1 提出資料

令和8年度 AI を活用した働く世代の心の健康相談業務プロポーザルの企画提案資料として、次の資料を提出すること。

- (1) 企画提案書の提出書(様式5)、企画提案書(任意様式)及び事業の統括責任者・従事予定者一覧表(様式7)
- (2) 費用見積書(様式6)及び積算内訳書(任意様式)

2 全般的な留意事項

- (1) 提案者は、令和8年度 AI を活用した働く世代の心の健康相談業務に係る仕様書(以下、「仕様書」という。)に基づき提案すること。
- (2) 企画提案書等の内容は、見積金額の範囲内で提案者が実現できる内容とすること。
- (3) 企画提案書等の内容について、その実現に必要となる追加費用及び別途費用は、すべて受託者の負担となるため、仕様書の内容を十分に理解したうえで提案すること。

3 企画提案書等の作成上の留意事項

(1) 企画提案書

ア 企画提案書の様式は任意とし、その大きさ及び書き方は、原則A4縦長、両面横書きとすること。ただし、図面等は必要に応じてA3の用紙を使用し、A4の大きさに折り込むこと。

イ 表題は、「令和8年度 AI を活用した働く世代の心の健康相談業務企画提案書」とすること。

ウ 企画提案書は、次の順に綴じたうえで、通し番号を付すこと。

- (ア) 表紙
- (イ) 目次
- (ウ) 提案内容

「令和8年度 AI を活用した働く世代の心の健康相談業務委託公募型プロポーザル実施要領」(以下「実施要領」という。)の別表「業務委託提案に係る選定基準」の評価項目に記載されている順に、評価基準の内容を踏まえ、仕様書に基づき作成すること。具体的には、下記の項目、内容を踏まえ、企画提案書を作成すること。なお、図表等を用いること

も可能である。企画提案に際しては、委託金額に影響を与えない範囲の内容で行うこと。

項目	内容
基本方針	本件の基本的な考え方を理解のうえ、明確かつ具体的な提案コンセプトを記載
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護に対する措置や守秘義務の遵守を記載 ・社内コンプライアンスにおける取組を記載 ・インターネット上のシステム構築及びセキュリティについて記載
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・設置する相談窓口の相談フォームのイメージを記載 ・AIの対応事例等について記載 ・自殺企図など早急な対応が求められる相談が寄せられた場合に県に報告する仕組みを記載 ・創意工夫（他社との違い）を記載
相談内容の集計・分析	<p>以下を添付すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談内容の報告書様式見本 ・相談内容の分析見本

エ 留意事項

(ア) 本県の提示した仕様書の全面コピーや「仕様書のとおり」といった記載に終始しないこと。

(イ) 企画提案書は、専門的な知識を有しない者でも理解できるよう、分かりやすい表現で記載すること。

オ 企画提案書は、次のとおり整えて提出すること。

表紙には、商号又は名称、代表者又は受任者の職及び氏名を記載したうえで、5部（代表者印を押印したものを必ず1部、残りは写しで可）を提出すること。

(2) 費用見積書及び積算内訳書

次のとおり作成し、代表者印を押印したものの1部を提出すること。

ア 費用見積書（様式6）

本業務委託に要するすべての経費を積算すること（消費税及び地方消費税含む）。

イ 経費内訳書（任意様式）

費用見積書に記載した経費の内訳を様式の区分に従って記載すること。

ウ その他

(ア) 見積書には、所在地、商号又は名称及び代表者名を記載したうえ、代表者印を押印すること。

(イ) 本県が示した契約上限額を上回る価格で見積書を提出したときは、失格とする。

4 その他

提出期限、提出場所等については、実施要領の「7 企画提案書及び見積書の提出」のとおり。